

(別紙5)

整理番号 2021P-351

補助事業名 2021年度 緊急的な対応を必要とする事業

(新型コロナウイルス感染症の拡大防止策)補助事業

補助事業者名 社会福祉法人常成福祉会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ウイルスの施設への持ち込み及び拡大の防止を目的に必要な物資を整備し、もって公益・社会福祉の増進に寄与します。

### (2) 実施内容 ([競輪補助事業完了のお知らせ - 社会福祉法人 常成福祉会 \(jousei.or.jp\)](http://jousei.or.jp))

#### ①サーモカメラ及び検温器

施設利用者、職員及び外来者が入館時また適時、体温測定が可能となることで、発熱の認知による早期受診・他者との接触回避によるウイルスの持込・拡大を防止します。

【施設入口】



【生活支援員事務所前】



#### ②自動水栓・自動水栓（単水栓・サーモ）・キッチン用タッチレス水栓

生活支援員・看護師が一つの介護・看護ごとに自動水栓で手洗いを行うことで、ウイルスを適切に洗い流せ、新たな介護・看護に就くことができ、ウイルスの運搬を防止します。

【生活支援員事務所】



【洗面所】



【看護師事務所】



【食堂配膳室】



(別紙5)

2 予想される事業実施効果

サーモカメラ・検温器の設置により、施設関係者の検温の効率化が図られるとともに、ウイルスの持込・拡大防止に効果が見込まれます。また、自動水栓を生活支援員・看護師の事務所等に設置したことで、ウイルスを適切に洗い流す環境が整備され、職員によるウイルスの運搬を防止する効果が見込まれます。よって、新型コロナウイルス感染症の持込はもちろんクラスター防止に継続的な効果があります。

3 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人常成福祉会（（フク）ジョウセイフクシカイ）

住 所： 〒259-1302

神奈川県秦野市菩提1711番地2

代 表 者： 理事長藤村和静（リジチョウフジムラカズヨシ）

担 当 部 署： 総務部（ソウムブ）

担 当 者 名： 部長清水康行（ブチョウシミズヤスユキ）

電 話 番 号： 0463-75-3300

F A X： 0463-75-3377

E-m a i l： [tanzawa@jousei.or.jp](mailto:tanzawa@jousei.or.jp)

U R L： <https://www.jousei.or.jp>